



平成 23 年 8 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 23 年 7 月 8 日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社クロタニコーポレーション
コード番号 3168 URL http://www.kurotani.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒谷 純久
問合せ責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 井上 亮一 TEL (0766) 84-0001
四半期報告書提出予定日 平成 23 年 7 月 13 日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 8 月期第 3 四半期の業績 (平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 5 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 8 月期第 3 四半期	40,589	—	2,282	—	2,137	—	1,154	—
22 年 8 月期第 3 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 8 月期第 3 四半期	191.46	—
22 年 8 月期第 3 四半期	—	—

(注) 当社は、22 年 8 月期第 3 四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、22 年 8 月期第 3 四半期の記載及び 23 年 8 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 8 月期第 3 四半期	15,610	5,843	37.4	969.32
22 年 8 月期	14,439	4,735	32.8	785,541.82

(参考) 自己資本 23 年 8 月期第 3 四半期 5,843 百万円 22 年 8 月期 4,735 百万円

(注) 平成 23 年 4 月 1 日付で、普通株式 1 株につき 1,000 株の株式分割を行っております。詳細については「(ご参考) 株式分割に伴う 1 株当たり数値の遡及修正」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 8 月期	—	—	—	10,000.00	10,000.00
23 年 8 月期	—	0.00	—	—	—
23 年 8 月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成 23 年 4 月 1 日付で、普通株式 1 株につき 1,000 株の株式分割を行っております。詳細については「(ご参考) 株式分割に伴う 1 株当たり数値の遡及修正」をご覧ください。

3. 平成 23 年 8 月期の業績予想 (平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,976	9.6	2,423	65.6	2,247	91.2	1,207	87.0	192.38

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 平成 23 年 8 月期の業績予想の 1 株当たり当期純利益は、公募株式数 (972,000 株) 及び平成 23 年 7 月 6 日付で発表いたしました「第三者割当増資の結果に関するお知らせ」による第三者割当増資分 (168,600 株) を含めた期中平均発行済株式数により算出しております。

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年8月期第3四半期 7,000,000株 22年8月期 7,000株

② 期末自己株式数 23年8月期第3四半期 972,000株 22年8月期 972株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年8月期第3四半期 6,028,000株

(注) 平成23年4月1日付で、普通株式1株につき1,000株の株式分割を行っております。詳細については「(ご参考) 株式分割に伴う1株当たり数値の遡及修正」をご覧ください。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(ご参考) 株式分割に伴う 1 株当たり数値の遡及修正

当社は、平成23年 4 月 1 日付で、普通株式 1 株につき1,000株の株式分割を行っております。当該株式分割が前事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の 1 株当たり情報等は以下のとおりであります。

(1) 1株当たり純資産

	1 株当たり純資産	
	円	銭
22 年 8 月期	785.	54

(2) 1株当たり配当金

	1 株当たり配当金	
	期末	合計
	円	銭
22 年 8 月期	10.00	10.00

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) その他	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国における雇用環境や個人消費の低迷及びEUのソブリンリスク等により先行き不透明感強く、全般に軟調に推移しました。また、ブラジル、インド、中国等の新興国は、全体的には緩やかな成長を見せているものの、インフレ抑制のための金融引き締め策により内需の減速傾向が見られました。

一方、我が国経済は、3月11日に東日本大震災が発生したことにより、社会インフラや生産設備への悪影響からサプライチェーンが破壊され、また、原発事故の影響、電力不足、消費マインドの低下も加わって第3四半期に急速に悪化しました。

このような世界経済・国内経済の動向から第3四半期会計期間における当社を取り巻く環境は、震災による当社の生産設備への影響はありませんでしたが、東北地方とのスクラップの仕入れ・販売に影響いたしました。しかし、引き続きロンドン金属取引所の銅価格が高値圏で推移したことにより、当社業績は売上高405億89百万円、営業利益22億82百万円、経常利益21億37百万円、四半期純利益11億54百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は156億10百万円となり、前事業年度末に比べ11億71百万円増加いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ12億37百万円増加し、125億13百万円（前事業年度末比11.0%増）となりました。これは主に売上債権13億99百万円、たな卸資産7億86百万円増加しましたが、現金及び預金が9億82百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、特筆すべき増減はありません。

流動負債は、前事業年度末に比べ6億25百万円減少し、75億73百万円（前事業年度末比7.6%減）となりました。これは主に仕入債務3億70百万円、未払法人税等3億5百万円増加しましたが、短期借入金3億円、1年内償還予定の社債10億円減少によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ6億88百万円増加し、21億93百万円（前事業年度末比45.7%増）となりました。これは主に長期借入れ16億円を新規調達したことによる長期借入金7億22百万円純増によるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ11億7百万円増加し、58億43百万円（前事業年度末比23.4%増）となり、自己資本比率は37.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、11億58百万円となり、前事業年度末より9億79百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における営業活動による資金は2億66百万円の支出となりました。これは主に収入としては税引前四半期純利益21億37百万円、仕入債務の増加3億70百万円、未収消費税等の減少3億1百万円があり、主な支出としては売上債権の増加13億99百万円、たな卸資産の増加7億86百万円、法人税等の支払7億13百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における投資活動による資金は68百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出58百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における財務活動による資金は6億41百万円の支出となりました。これは主に収入としては長期借入れによる収入16億円があり、支出としては短期借入金の純減額3億円、長期借入金の返済8億46百万円、社債の償還10億35百万円、配当金の支払額60百万円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度第4四半期における当社を取り巻く環境は、長引く円高の影響や東日本大震災による国内経済の悪化、電力不足の長期化、さらに追加金融緩和の終了による米国経済の減速やギリシャを始めとしたEUのソブリンリスクの悪化など、厳しい状況が予想され、ますます先行き不透明感が強まっております。

このような状況下、当社は、弾力的な仕入・販売を行うことによって更なるコスト削減を図り、利鞘の拡大を目指してまいります。

その結果、当事業年度の業績予想につきましては、現時点では平成23年6月9日に公表いたしました業績予想より変更はありません。

2. その他の情報

- (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要
該当事項はありません。
- (3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,853,942	2,836,100
受取手形及び売掛金	6,837,287	5,438,249
商品及び製品	902,832	351,411
仕掛品	124,059	127,072
原材料及び貯蔵品	1,438,555	1,200,194
その他	1,356,580	1,322,265
流動資産合計	12,513,257	11,275,293
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,521,121	1,521,121
その他(純額)	830,756	900,585
有形固定資産合計	2,351,878	2,421,707
無形固定資産	72,164	90,698
投資その他の資産	673,383	651,894
固定資産合計	3,097,426	3,164,300
資産合計	15,610,684	14,439,594

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,659,673	1,289,158
短期借入金	3,350,000	3,650,000
1年内償還予定の社債	570,000	1,570,000
1年内返済予定の長期借入金	863,003	831,908
未払法人税等	755,980	450,924
引当金	61,232	12,491
その他	313,995	394,533
流動負債合計	7,573,885	8,199,015
固定負債		
社債	80,000	115,000
長期借入金	2,046,303	1,323,785
引当金	67,420	66,547
固定負債合計	2,193,723	1,505,332
負債合計	9,767,609	9,704,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	499,800	499,800
資本剰余金	308,060	308,060
利益剰余金	5,453,279	4,359,416
自己株式	△388,071	△388,071
株主資本合計	5,873,068	4,779,205
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△29,993	△43,959
評価・換算差額等合計	△29,993	△43,959
純資産合計	5,843,074	4,735,246
負債純資産合計	15,610,684	14,439,594

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)
売上高	40,589,903
売上原価	37,430,412
売上総利益	3,159,490
販売費及び一般管理費	877,061
営業利益	2,282,429
営業外収益	
受取利息	410
受取配当金	1,412
助成金収入	2,597
その他	7,415
営業外収益合計	11,836
営業外費用	
支払利息	74,485
デリバティブ運用損 為替差損	27,381
その他	19,768
営業外費用合計	35,015
経常利益	156,651
特別損失	
固定資産売却損	26
特別損失合計	26
税引前四半期純利益	2,137,614
法人税、住民税及び事業税	2,137,588
法人税等調整額	1,019,699
法人税等合計	△36,254
四半期純利益	983,445
	1,154,142

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	2,137,588
減価償却費	131,830
引当金の増減額(△は減少)	49,614
受取利息及び受取配当金	△1,822
支払利息	74,485
為替差損益(△は益)	2,256
有形固定資産売却損益(△は益)	26
売上債権の増減額(△は増加)	△1,399,037
たな卸資産の増減額(△は増加)	△786,769
仕入債務の増減額(△は減少)	370,514
未収消費税等の増減額(△は増加)	301,242
その他	△354,181
小計	525,748
利息及び配当金の受取額	1,979
利息の支払額	△80,678
法人税等の支払額	△713,823
営業活動によるキャッシュ・フロー	△266,774
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△933,368
定期預金の払戻による収入	936,031
有形固定資産の取得による支出	△58,326
有形固定資産の売却による収入	64
無形固定資産の取得による支出	△4,931
投資有価証券の取得による支出	△6,118
その他	△2,149
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000
長期借入れによる収入	1,600,000
長期借入金の返済による支出	△846,387
社債の償還による支出	△1,035,000
配当金の支払額	△60,280
財務活動によるキャッシュ・フロー	△641,667
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,256
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△979,494
現金及び現金同等物の期首残高	2,137,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,158,186

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社はインゴットの製造・販売及びスクラップの加工・販売を行う非鉄金属事業の他に美術工芸品の製造販売を行っておりますが、非鉄金属事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) その他
(重要な後発事象)

当第3四半期会計期間
(自 平成23年3月1日
至 平成23年5月31日)

(重要な自己株式の処分)

当社は、平成23年5月6日付で株式会社東京証券取引所から有価証券新規上場承認通知書を受け、平成23年6月9日に同取引所市場第二部に上場いたしました。この上場にあたり、平成23年5月6日及び平成23年5月20日開催の取締役会決議に基づき、平成23年6月8日を払込期日とする募集による自己株式の処分を行いました。

条件等は次のとおりであります。

- | | |
|--------------|---|
| 1. 処分する株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 処分する方法 | 引受人の買取引受による売出し |
| 3. 処分する株式数 | 972,000株 |
| 4. 処分する価額 | 1株当たり1,110円 |
| 5. 処分価額の総額 | 1,078,920,000円 |
| 6. 処分日 | 平成23年6月8日 |
| 7. 資金の使途 | 発行諸費用の概算額6,000千円を除き、短期借入金の返済として946,920千円を平成23年6月に、本社工場の環境改善のための設備資金として126,000千円を平成23年10月に充当する予定であります。 |

(重要な新株の発行)

当社は、当社普通株式の東京証券取引所市場第二部への上場に伴う公募による募集株式発行並びに引受人の買取引受による株式売出しに関連して、平成23年5月6日及び平成23年5月20日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当による株式の発行を決議しておりました。当該決議に基づいて、当社は、以下のとおり、野村證券株式会社を割当先とした第三者割当による株式の発行を行い、平成23年7月8日に払込みが完了いたしました。

また、この結果、資本金残高は593,373千円、資本準備金残高は293,024千円、発行済株式総数は7,168,600株となっております。

- | | |
|-------------|--|
| 1. 株式の種類及び数 | |
| 普通株式 | 168,600株 |
| 2. 割当価格 | |
| 1株につき | 1,110円 |
| 3. 発行価額 | |
| 1株につき | 935円 |
| | この金額は会社法上の払込金額であり、平成23年5月20日開催の取締役会において決定された金額であります。 |
| 4. 資本組入額 | |
| 1株につき | 555円 |
| 5. 発行価額の総額 | 157,641千円 |
| 6. 資本組入額の総額 | 93,573千円 |
| 7. 割当価格の総額 | 187,146千円 |
| 8. 払込期日 | 平成23年7月8日 |
| 9. 割当先 | 野村證券株式会社 |
| 10. 資金の使途 | 短期借入金の返済として全額を充当する予定であります。 |